


09

道後地区社会福祉協議会

地区の概要

面積	2.10k m ²	
人口	11,498人	
世帯数 (1世帯当たりの人口)	5,023世帯(2.3人)	
高齢者数(高齢化率)	2,321人(20.2%)	
民生委員・児童委員 (主任児童委員)	21人(2人)	
町内会・自治会・ 区長会等	17ヶ所	

「いで湯と文学の里」道後は国際観光温泉文化都市松山の中核として発展してきた。近年都市化の進行とともに急激に宅地化が進み、近隣の農地は殆ど住宅地となったが、住宅は貸家の比率が高く、そのために年間の転出入が多くなった。地区には日本最古といわれる道後温泉、中世に伊予の国を支配した豪族河野氏の本拠地、湯築城跡をはじめ文化財が多く、文人、墨客に親しまれたところである。

地区社協の概要

主な活動拠点	道後公民館、道後支所
構成メンバー	会長(1名)、副会長(1名)、事務局長(1名)、会計(2名)、理事(7名)、監事(2名)、援護部長(1名)、啓発調査部長(1名)
理事会等の開催	理事会(年2回)、総会(年1回)
構成関係団体	民児協、広報委員会、小学校、中学校、高齢クラブ、公民館
主な自主事業	地域福祉サービス事業、ふれあい・いきいきサロン事業、福祉学習事業、道後・湯築合同福祉講座、福祉だより作成 ほか
サロン数	ふれあい・いきいきサロン 2ヶ所
地域福祉活動計画の策定状況	平成25年度までに策定予定